

令和6年6月20日
学 校 施 設 課

江東区学校施設の将来ビジョン策定について

1 策定の背景・目的

学校施設の改築・改修については、平成24年に「江東区立小中学校の改築・改修に関する基本的な考え方」（以下、「基本的な考え方」）を策定し、この「基本的な考え方」にもとづいて整備を進めてきた。策定から11年が経過し、この間に教育環境の変化や災害の激甚化に伴う避難所機能の強化など、学校施設に求められる機能について見直す必要が生じている。

こうした状況変化に対応し、将来にわたって長く親しまれる学校整備を行っていくため、今後の施設整備の指針として「江東区学校施設の将来ビジョン」を策定する。

2 本計画の位置づけ

江東区学校施設の施設整備の指針

※施設の老朽化に伴う改築・改修の実施時期等については、令和6年3月策定の「江東区学校施設長寿命化計画」において定める。

※「江東区学校施設の将来ビジョン」と「江東区学校施設長寿命化計画」をもって学校施設整備の新しい基本的な考え方とする。

3 検討内容

- ・江東区の学校施設の目指す姿（ビジョン）
- ・今後の学校施設に求められる機能について
- ・具体的な施設整備方針

4 スケジュール

令和6年	7月	検討委員会設置
	11月	素案策定
令和7年	3月	策定、公表